

第5回勉強会@広島を開催しました。(2009年6月4日)

第5回研究会が広島(復建調査設計株式会社)で開催されました。参加者数は23名でした。今回は、従来の協議会メンバーからの報告に加えて、東京大学(石倉智樹先生)、長岡技術科学大学(土屋哲先生)、計量計画研究所(剣持健様、久家淳様)から話題提供をして頂き、非常に活発な議論となりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

・当日の発表風景



「RAEM-Light協議会会長より挨拶」
山根哲之進
復建調査設計(株)



「開会の挨拶」
小池淳司 先生
鳥取大学



「発表会の様子」



「対象地域の開放性とモデルの閉じ方」
石倉智樹 先生
東京大学



「SCGEモデルにおける
地域間交易の定式化について」
土屋哲 先生
長岡技術科学大学



「新経済地理学に基づく
全国を対象とするネットワーク整備評価」
剣持健様、久家淳様
(社)計量計画研究所



・当日の発表風景(続き)



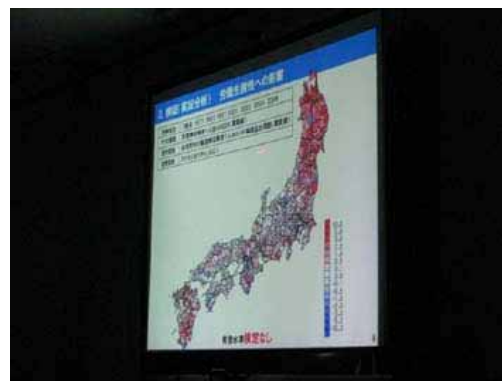
「中国地方における取り組み報告」
佐藤啓輔
復建調査設計(株)



「関東地方における取り組み報告」
山崎 清
(株)価値総合研究所



「パネルデータ分析の中間成果報告」
平井健二
復建調査設計(株)



「発表スライド」



「近畿地方における取り組み報告」
伊藤秀昭
(社)システム科学研究所



「中部地方における取り組み報告」
宮下光宏
三菱UFJリサーチ & コンサルティング(株)





第5回RAEM-Light研究会@広島
プログラム

2009年6月4日(木) 14時~17時30分
場所: 復建調査設計株式会社 6F会議室

1. はじめに

○オランダ情報 小池淳司(鳥取大学)

2. 講演(90分)

○対象地域の開放性とモデルの閉じ方: 30分

石倉智樹(東京大学)

○OSCGEモデルにおける地域間交易の定式化について: 30分

土屋哲(長岡技術科学大学)

○新経済地理学に基づく全国を対象とするネットワーク整備評価: 30分

剣持健、久家淳(計量計画研究所)

~休憩(10分程度)~

3. 前回研究会以降の各社の取り組み状況の報告(90分)

○中国地方における取り組み報告(復建調査設計 佐藤啓輔, 平井健二)

○関東地方における取り組み報告(価値総合研究所 山崎清)

~休憩(10分程度)~

○近畿地方における取り組み報告(システム科学研究所 伊藤秀昭)

○中部地方における取り組み報告(三菱UFJリサーチ&コンサルティング 宮下光宏)

4. その他議論すべき点等(必要に応じて)

5. おわりに

○小池淳司(鳥取大学)

※18時~ 懇親会

